

<上期事業報告>

1. 会議体関係

(1).理事会兼総会

- ・4月19日(土) 13:30~15:30 ライフパーク倉敷 2F 特別会議室(2)
- ・出席者 千田会長、堀氏、中野氏、松田氏、下名
- ・07年度活動報告、07年度収支決算報告…提案どおり了承
- ・08年度活動計画、08年度収支予算書、役員改選…提案どおり決定
(詳細は既配布の08年度上期理事会兼総会開催結果報告参照方)

(2).対外団体

- ・5月13日(火) 岡山県スポーツ振興財団代表者会議(佐藤)
- ・5月30日(金) 岡山県レクリエーション協会評議員会(佐藤)
- ・7月29日(火) マルセン財団助成金交付式(会長、佐藤)
- ・9月30日(火) 岡山県レクリエーション協会代表者会議(佐藤)

2. 大会関係

(1). 第27回笠岡市オリエンテーリング大会を主管

- ・4月27日白石島にて開催(149名参加)

3. その他

(1).医療法人きのこグループ新入職員研修オリエンテーリングの運営(3回目)

- ・4月4日(金)約50名参加9班に分かれ実施、運営者3名

(2).中国短大学生研修オリエンテーリングの運営(初めて)

- ・5月10日(土)108名参加21班に分かれ実施、運営者3名。雨のため途中で中止。

(3).大会諸準備関係

- ・EMITシステム調達
S/ユニット3ヶ、C/ユニット35ヶ、MTR4、E-CARD40ヶ
- ・福田公園、ライフパーク倉敷、操山公園里山センター、吉備高原関係折衝済み
- ・吉備高原地図調査3回実施

(4).08年度競技者登録手続きの実施(13名登録済み)

(5).コンパス販売1ヶ。

(6).12月7日全日本リレー選手権大会3チーム派遣予定で調整中。(ME、MV、XV)

(7).県レク協会主催のニュースポーツセミナーに応募し採用された。(10月26日操山で実施)

(8).08年度ワコー財団、09年度福祉医療機構助成申請準備中

(9).山陽PC調査済み、使用不能。

4. 会計報告

- ・別紙「08県協会収支中間報告書」参照。

<下期課題と取り組み>

1. 下期行事

- ・ ニューススポーツセミナー「オリエンテーリング」(10月26日操山里山センターにて)
- ・ スポレク・IN・OKAYAMA(12月13日岡山ドームにて)
- ・ ライフパーク講座&福田公園パークO(1月17, 24, 31日&25日)
- ・ 操山大会(2月15日)
- ・ 吉備高原大会(3月15日)
- ・ 県レク新行事が2月28日(土)県営グラウンドである予定。(パークO実施するか)

2. 活動計画の今後の見通し … ゴシック文字は年度計画を抜粋したもの

2.1.普及活動

(1).各種初心者教室の開催

- ・ 中学校野外行事
今後吉備高原青少年自然の家、あるいは各市教委宛に案内状を送付し積極的に働きかけるのが好ましいが、このアクションは今年度もう少し様子を見たい。
- ・ スポレク INOKAYAMA
11月～12月の日曜日岡山ドームで開催される予定。昨年度に準じ実施する。
- ・ ライフパーク講座
昨年3回シリーズにした講座は大変好評であったので、これに準じた実施でライフパークと調整したい。
- ・ きのごグループ新人研修行事
4月4日に実施済み。来年度も実施したい希望がある。
- ・ いずれの場合も事後のケア充実が求められる。情報提供希望者も2名あった。県協会webサイトでの状況報告等もしているが、他のアイデア提供を願う。

※上期状況と今後の取り組み

中学校野外行事(自然教室)は今年度依頼がなかった。来年度市教委、学校等への案内を出すか検討要す。なお、国少へは紹介してもらおうよう年度末に依頼する予定。
ライフパーク講座は、ハイカーを念頭に山の地図読み実習を含め前回に引き続き3日間開催。大会参加者等に対し事後の情報提供実施中。かなり好評と思われる。
今後開催のスプレク IN・OKAYAMA、ライフパーク講座について、主として当日運営スタッフの協力を願う。

(2).パーマネントコースの再整備

- ・ 今年初めにまとめた「岡山県内パーマネントコースの状況と今後の進め方」(添付)に基づき進める。
- ・ 今後の進め方、当面の処置に示す内容の優先手順は以下とする。
 - ① 実態把握できていないコースを早急に把握する。
 - ② 関係部門と調整しマップ整備の方向～記述 PC
 - ③ 関係部門と調整し整備か廃止～記述 PC

※上期状況と今後の取り組み

山陽コース調査結果予想通り半分以上のポストなく使用不能、休止とする。

(3).青少年施設等のOMAP作成整備

- ・ 今年度は、国立吉備青少年自然の家周辺を完成させ、2.1.(1)中学校野外行事に積極的に展開するとともに県民大会を開催する。SSF、マルセン財団助成を活用。

※上期状況と今後の取り組み

吉備中央公園、さんさん広場および21世紀の森につながる拡大した範囲の概要調査ほぼ終了。今後通行可能度調査、等高線修正特徴物追加等調査。(～09/2月)手分けして手伝い願いたい。

(4).インストラクタ養成講習会の開催

- ・懸案となっているが、中学校野外行事の支援、国立吉備青少年自然の家周辺マップ作成の状況を勘案しながら夏場実施できるか否か検討したい。

※上期状況と今後の取り組み

来年10月下旬～11月中旬に国少で開催する方向で調整したい。国少スタッフ、ボランティアの参加がかなり見込まれる。

2.2.競技活動

(1).大会の開催(一般、パークO、トレイルO)

- ・笠岡市大会(4月27日)、操山大会(1月)、福田公園大会(2月)は今年度も開催する。加えて、各種助成金を得ての県民大会を吉備高原で開催する(3月)。

※上期状況と今後の取り組み

笠岡市大会は参加者も増え順調に終了。操山と福田公園の時期を変更し予定通り実施予定。

福田公園、操山、吉備高原での大会について手分けして協力願う。

なお、EMITシステム導入に伴い今後チェック方式はEMITパンチングが基本となるのでマニュアルを読んで操作習得を願いたい。

(2).全日本リレー大会への選手派遣

- ・今年度から超ベテランクラスにもエントリーする。目標はME、MV×2、XVの4チームエントリー。

※上期状況と今後の取り組み

3チーム派遣の方向

2.3.その他全般

(1).ホームページとMLの運用

- ・従来どおり運用しながら充実を図る。特にMLメンバー拡大への協力をお願いしたい。

※上期状況と今後の取り組み

随時更新と情報提供中であるが結構評判がよい。事務局からの情報のみでなくメンバーからの相互情報も必要。MLメンバー拡大への協力を願う。

(2).理事会の活性化

- ・多くの出席者で活発な議論が可能なよう、都度改善しながら進める。

※上期状況と今後の取り組み

引き続き中間理事会では、春に決めた計画の進捗と対処法を明確にするようにする。

(3).その他

- ・助成団体への助成申請

昨年同様、岡山県レクリエーション協会への助成申請を行う。

エネルギー財団への後期追加募集に申請する。

※上期状況と今後の取り組み

県レクへは申請済み。ただし従来助成10万円が8万円になった。エネルギー財団後期申請するも不可。ワコー財団への申請と、09年度独立行政法人福祉医療機構へ「トレイル&パークオリエンテーリング事業」として申請したい。SSFおよびマルセン財団へも本タイトルであれば申請可能と考えるが前記福祉医療機構と並行および単なる大会開催では不可と判断する。

- ・競技者登録

例年通り対応するが、昨年同様全日本リレー派遣選手については、原則登録者からの選考としたい。

- ・ディレクタ、インストラクタ更新登録

県協会財源確保のためにも引き続き継続更新願う。

※上期状況と今後の取り組み

競技者登録は13名(前年に同じ)。ディレクタ登録は現時点4名減、インストラクタ1名増。

2.4. その他明確にしておきたい事項

(1). イベント等の広報活動のあり方

- ・前年同様メディア活用(記者クラブ活用含む)、行政活用(ライフパーク等)、一般へのチラシ広報等の実施

※上期状況と今後の取り組み

HP 掲載のみでも反応がある。山陽新聞への結果成績掲載依頼を含め継続して実施する。
倉敷市、岡山市記者クラブへの投げ込みも 11 月に実施する。

(2). 大会主催(主管)取り扱いと経費負担等の考え方

- ・「岡山県オリエンテーリング協会関係の大会・イベントの取り扱い」(添付)に基づき実施。
原則としてタイプA1で運用する。

※上期状況と今後の取り組み

運用中。来年度笠岡市大会も県協会会計の中で運用したい。

(3). 08年度県レク助成申請他

- ・他団体の助成が得られたのでEMITシステム関係を導入する。単年度では助成金不足でかなりの出超になるが引き続き助成、収入につながる活動に取り組むことで対応。

※上期状況と今後の取り組み

県レク助成は昨年より 2 万円減。中国短大行事運営で 3 万円増。ニューススポーツセミナーでは 1 万円もらえる予定。当初予定の吉備高原調査への GPS 導入は来年度の課題としたい。

(4). PC マップのネット販売について

- ・PC の管理元およびマップ版権の取り扱いはどうあるべきか等の課題があり当面見合わせる。

※上期状況と今後の取り組み

2 枚販売。(貝殻山、操山)

(5). JOA 書籍類販売について

- ・各種書籍、広報ツール等、まとめれば格安で調達可能。なにをどの程度ストックするかであるが当面は様子見しながら状況に応じ都度対応。講座で要望のあるコンパス等も。

※上期状況と今後の取り組み

コンパス 1 ケ販売。(残ストック 1 ケ)

(6). 業務遂行の主担当選任について、前年度と同様で継続する。

・普及活動

初心者教室・インストラクタ養成関係…佐藤

PC 再整備関係 …濱上、伊東

青少年施設等のOMAP作成整備…佐藤

・競技活動

大会の開催全般(主催、主管)…佐藤

大会の開催(主担当クラブ)…梶房、堀

※上期状況と今後の取り組み

運用中

以上